

もっといい小学校をはじめよう

もはや問題を語るだけでは足りないのです。
少子化、いじめ、不登校、学級崩壊…深刻な教育現場に生きる
私たちに必要なのは、適切で、役に立つ打開策。
子どもたちの心を見つめ、彼らの抱える問題を解決するための「生徒指導、教育相談」を、
地域や保護者と協力し、学校を望ましい教育展開のできる組織とするための
「学級経営、学校経営」を充実させねばなりません。
聖徳大学教職大学院教職研究科は子どもたちに真剣に向き合うほどに湧きだす、
切実な想いを実行に移す力を身につけることを目的としています。
小学校教育におけるさまざまなキャリアの方に、
より実践的で有用な実学を提供する場です。
現状のもどかしさを何とかしたいすべての人に
2008年4月、開学します。



2008年4月新設予定
設置認可申請中



聖徳大学教職大学院

SEITOKU

●子どもと地域に根ざした、より進歩的で実践的な初等教育、学校経営改革のための専門職大学院が誕生します

多様化し、複雑化する初等教育の現場において、教員には保護者や地域社会と連携する能力、更に専門家として学習・生徒指導、学級・学校管理・運営のできる能力、指導者としての識見、人格など様々な能力が求められています。本教職大学院では学校教育活動に関する基礎的な理解の上に、学校運営、学級経営、教科教育、生徒指導など学校の教育活動全体を学習、体験し、学校における課題に主体的、実践的にとりくむ資質能力を培うことを目的としています。

- ①小学校教育の課題を的確に把握し、意欲と情熱をもって解決にとりくむ専門的な力量を備えた人間性豊かな教員を養成する。
- ②学習指導、生徒指導等に関する教育内容・方法の研究開発を行い、実践的な指導力・研究能力を育成する。
- ③時代の変化に対応する学校経営、組織運営を学び、学校の教育力を高めるスクールリーダーを養成する。

●生徒指導と学級経営・学校経営を軸とした実践的な研究領域

教育現場における子ども自身の心のあり方や、彼らの相互の問題状況の改善と、教育展開に望ましい環境・組織の整備を重視した本教職大学院は「生徒指導、教育相談の領域」と「学級経営、学校経営の領域」を重点領域とし、また、今日の教育課題を念頭に「特別支援教育特論」と「教育行政特論」を、それぞれの領域に含めてあります。科目形態は基本的に＜演習・基礎演習＞＜特論＞＜事例研究＞＜実践研究・実戦演習＞で構成。学生はいずれかの重点領域を選択し、講義、演習、検討、研究を通して学習を行います。

●理論と実践、授業＋実習で実践的な知識を身につける。

本教職大学院ではすべての科目に2名以上の教員が関わります。その殆どを実務家教員と研究者教員で構成することで、本教職大学院の要である、教育の「理論と実践の融合」に努めます。また、教育実習を「総合教育実践研究」と位置づけ、学生の教職歴等に応じた総合的な研究の場とします。

●キャリアに応じたコース設定で的確に学習

本教職大学院は学生を教職経験に応じ、教職管理職教員・中堅教員対象の現職教員コース（昼間1年制および夜間・土曜開講1年制）と、教員免許状を有する教職未経験者・年度内の教員免許状取得予定者・職歴5年未満の教員対象のストレートマスターコース（昼間2年制および夜間・土曜開講2年制）の2コース制。前者は、確かな指導力と実践力、応用力で学校や地域における指導者的役割を果たすスクールリーダー及び学校経営者の養成、後者は実践的な指導力、展開力を備えた新しい学校づくりの有力な一員となりうる新入教員の養成を目指しています。同一コース内でも学生の現職における立場や役割などにより、科目内容に応じた分割指導を行うなど、柔軟に対応します。

	ストレートマスターコース（修業年限2年）		現職教員コース（修業年限1年）	
育成する人材像	実践的な指導力・展開力を備えた、新しい学校づくりの有力な一員となり得る新入教員		学校や地域における指導的役割を果たし得る教員・学校経営者として不可欠な、確かな指導倫理と優れた実践力・応用力を備えた「スクールリーダー」および学校経営者	
入学資格 ※1	①小学校教員免許を取得している教職未経験者 ②年度内に大学を卒業する、小学校教員免許取得見込み者 ③教職歴5年未満の現職小学校教員		10年経験者研修修了者で 管理職候補となり得る者	5年以上の教職経験を持つ 10年経験者研修未修了者
			①現職小学校教員で、都道府県教育委員会・区市町村教育委員会から推薦を受けられる者 ②現職小学校教員で、所属校の校長から推薦を受けられる者 ③現職小学校教員で、本学において管理職候補となり得ると認めた者	①現職小学校教員で、都道府県教育委員会・区市町村教育委員会から推薦を受けられる者 ②現職小学校教員で、所属校の校長から推薦を受けられる者 ③現職小学校教員で、所属校の教員として良好な成績で勤務した旨の実務証明責任者の証明のある者
入学定員	15		15	
選考方法	書類審査 専門知識、小論文 口述試験		書類審査 小論文 口述試験	
学位名称	教職修士（専門職）			
取得可能な免許状	小学校教諭専修免許状※2			
実習先と期間	東京都教員志望者	東京都以外教員志望者	10年経験者研修修了者で 管理職候補となり得る者	5年以上の教職経験を持つ 10年経験者研修未修了者
	1年次： 東京都教育委員会指定協力校6週間 2年次： 東京都教育委員会指定協力校4週間	1年次： 聖徳大学附属小学校6週間 2年次： 松戸市立小学校4週間	連携協力校2週間	聖徳大学附属小学校2週間 連携協力校2週間
初年度納付金	1,240,000円（実習等その他費用を除く）		1,740,000円（実習等その他費用を除く）	

※1 学校教育法第67条に定める大学院の入学資格の要件を満たすことが前提です。 ※2 専修免許状の取得にあたっては、1種免許状を取得している必要があります。



SEITOKU

聖徳大学教職大学院

資料請求・問い合わせ先／アドミッションセンター
受験相談フリーダイヤル（携帯・PHS可）



0120-66-5531

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550
TEL. 047-365-1111（大代表）
FAX. 047-366-5553
<http://www.seitoku.jp/>

この案内は聖徳大学の教職大学院設置計画の概要（2007年6月29日認可申請時点）を記載したものです。